

【出題意図】

・問題Ⅰ（医学科・検査技術学専攻・歯学科共通問題）

設問 1

文章から子供のけんかについて理解する。やられたら、やりかえる。話し合いがない。

設問 2

テレビという音声メディアで、特に子供に自分の考えを正しく相手についた得るためには、常に自問自答する。

設問 3

文章を読解した上で、情報を正しく、相手の気持ちを損なわずに伝えるコツについて、筆者の考えを読み取る。さらに、自分の考えを簡潔に述べる。

・問題Ⅱ（医学科問題）

設問 1

医療の理想と、社会的な（経済的な）裏打ちとの解離についての意見を問う。ほぼ本文中に解答が示されており、適切な文章の読解能力を問う。

設問 2

現在の日本の医療制度の問題点について本文中の内容を正確に理解し、端的にまとめる能力を問う。ほぼ本文中に解答が提示されており、適切な文章の読解能力を問う。

設問 3

医学部を受験する学生であれば現在の高齢化社会に対する医療の現状をある程度把握し、それらの問題点について自分自身の意見、発想があるかを問う。

・問題Ⅱ（検査技術学専攻）

設問 1

文章を読解した上で、検査における特異度を式で表す能力と、マンモグラフィーで陽性になった人のうち、実際に罹患している率を具体例から算出する能

力を図る。

#### 設問 2

文章を読解した上で、スクリーニング検査のもつ特性を理解しているかの能力を図る。

#### 設問 3

医学的な検査に対する基本的な考えを問うことで、アドミッションポリシーに掲げている医療人としての適性の有無をみる。

### ・問題Ⅱ(歯学科)

#### 設問 1

「客観的指標」、受験生からすればまさに試験の点数のみで評価されることの意味、その限界と弊害について、どの程度の思考力と洞察力を持っているか評価する。

#### 設問 2

「歯科医療」と限定すると昨今の高校生の歯科治療経験があまり多くないため、あえて「医療」と大きく射程を広げ、「数字を見て、人を見ない」風潮への問題意識を問う。